

平成 20 年 12 月 17 日

## 第 23 回日韓観光振興協議会の開催結果について

福岡において、12 月 17 日（水）に第 23 回日韓観光振興協議会が開催され、日本側 西阪昇 国土交通省観光庁審議官と韓国側 金讚（キム・チャン） 文化体育観光部 観光産業局長はじめ関係者により日韓の観光交流促進と拡大に関し、次の項目について議論し、別紙のとおり両国政府当局間で一致いたしましたので、お知らせいたします。

- （1）日韓の観光交流拡大への取り組みについて
- （2）青少年交流の活性化について
- （3）政府間交流の実施について
- （4）地方観光交流の実施について
- （5）観光業界をはじめとする経済界との連携強化について
- （6）文化、スポーツイベントを通じた交流促進について
- （7）次回協議会の開催地について（2009 年 韓国仁川）

以上

## 【お問い合わせ先】

国土交通省観光庁国際交流推進課  
清水、大高、大洞 03-5253-8923  
国土交通省九州運輸局国際観光課  
宮野、首藤 092-472-2335

## 観光交流の促進に関する日韓観光当局間の覚書

日本国国土交通省観光庁と大韓民国文化体育観光部（以下、「双方」という。）は、日本の福岡県において12月17日第23回日韓観光振興協議会を開催し、日韓観光交流の促進と拡大に対する課題について活発な意見交換を行い、次のように意見の一致を見た。

### 1. 日韓の観光交流拡大への取り組みについて

本年2月に韓国では文化体育観光部が、10月に日本では観光庁が発足し、両国の観光交流の拡大を促進するための体制へと再編された。これと併せて両国は本年を「2008 日韓観光交流年」と位置付け、各種の交流行事に取り組んできた。2008年の成果を踏まえ、双方は2009年を日韓観光交流促進に向けた新たな歩みの年とし、今後とも本協議会等を通じて、交流拡大に取り組んでいくこととする。特に、昨今の訪日韓国人旅行者の急激な落ち込みを踏まえ、双方の関係者は双方向交流が拡大されるように努める。

双方はお互いの国にとって最も大切なお客様であることを再認識し、観光プロモーション活動を展開していくこととする。

### 2. 青少年交流の活性化について

双方は未来を担う青少年の交流の重要性について認識を共にする。両国間の政治的な問題等により、青少年・自治体間の交流が中断された事例がある点を考慮して、これらの問題等で、観光交流、特に修学旅行等の青少年交流が影響を受けないように相互に努力する。また、来年は、より深い交流を推進するために下記の事業を重点的に推進する。

- 全国の交流会実施校一覧のデータベース化
- 相手国の留学生の観光行政体験研修の実施
- 青少年フィールドトリップ交流会の両国開催
- 姉妹都市交流と連携した姉妹校間の交流活性化
- 修学旅行担当者のための相手国の学校訪問支援

### 3. 当局間交流の実施

双方は、「2008 日韓観光交流年」の成果を高く評価し、これを基に今後両国間の観光交流をより拡大させることで一致し、既存の日韓観光交流のタベ等、当局が主催する交流行事を持続的に実施する。

### 4. 地方観光交流の実施

日韓間の観光交流の画期的な拡大のためには地方間の交流が極めて重要であり、特に地方空港の活性化が地域経済の発展にも役立つという認識で双方は一致している。今後数年

間で、地方空港を利用する商品開発を強化すると共に、主要訪問地における相手国の言語による表記拡大に力を入れる。

#### **5. 観光業界をはじめとする経済界との連携強化について**

日韓両国間の年間 500 万人近くの相互交流は、旅行者の消費支出等を通じて、両国における雇用創出、経済活性化に多大な効果をもたらしている。現在の世界的な経済危機による厳しい経済状況の下において、双方はこのような観光交流による経済効果に鑑み、観光業界をはじめとする経済界と連携・協力したプロモーション活動の強化、旅行会社に対する商品企画支援等、多様な方法を通じて両国経済の活性化に取り組む。なお、具体的に推進するために両国の観光関係業界の実務担当者による定期協議会を設置する。

#### **6. 文化、スポーツイベントを通じた交流促進について**

日韓両国間の交流が拡大することで、文化、スポーツ交流の要望も増加し、これらを通じて両国国民間の理解はより深いものになっている。特に日本側がソウルで開催する「日韓交流おまつり」は文化を通して相互理解を深めた良い例として高い評価を受けており、これに続いて韓国側も日本での文化交流イベントの開催を積極的に検討する。また、2010年に計画している「平城遷都1300年記念事業」及び2012年の「麗水（ヨス）万博」などの大規模イベントを活用して両国間の交流を促進する。

#### **7. 次回協議会の開催**

次回の協議会は 2009 年韓国の仁川で開催される。

2008 年 12 月 17 日、福岡において日本語及び韓国語で各一通署名した。

日本国国土交通省観光庁  
審議官  
西 阪 昇

大韓民国文化体育観光部  
観光産業局長  
金 讚